



# みさきっ子

## <平和学習>

6月6日(火)3・4校時

6月は『平和月間』です。各教室から子どもたちの♪月桃の花♪の歌声が毎日、聞こえてきます。78年前の沖縄戦で激戦地となった糸満。喜屋武公園には、その当時、住民が生活していたガマが残っています。目を閉じて当時の様子を想像しようとしても、頭の中には、のどかな喜屋武の今の様子が浮かぶだけです。戦後78年…。



輪になって話し合い4枚の絵を時系列に並べる子どもたちとサポートする狩俣日姫さん(中央奥) = 6日、糸満市・喜屋武小学校

【糸満】糸満市の喜屋武小学校で6日、平和学習事業に取り組み「さびら」の平和ファシリテーター、狩俣日姫さんと野添侑麻さんが招いた平和学習会があった。全校児童が8グループに分かれ、「沖縄戦」と聞いて思い浮かぶ言葉を付箋に書いたり、絵を見て意見や感想を話し合ったりして

沖繩タイムズ 2023年(令和5年) 6月15日

## 沖縄戦継承 言葉で物で

### 「慰霊の日」向け平和学習や展示会

### 軍の情報統制紹介

南風

【南風】太平洋戦争中、情報統制を紹介する「箱口」の沖縄で起きた旧日本軍の「箱口」語れなかつた沖縄(城市)の箱

【南部】23日の「慰霊の日」を前に、激戦地の南部で平和学習や歴史が開かれている。小学生は沖縄戦から思い浮かぶ言葉や絵を見て意見交換。企画展では遠く見つかった印鑑やヘルメットなど出土品から見る戦場の悲惨な実態、特定の事柄で発言を禁じる箱口令が住民に与える影響などを伝えている。

### 当時の絵を見て感想

糸満の喜屋武小

学びを深めた。

【糸満】糸満市の喜屋武小学校で6日、平和学習事業に取り組み「さびら」の平和ファシリテーター、狩俣日姫さんと野添侑麻さんが招いた平和学習会があった。全校児童が8グループに分かれ、「沖縄戦」と聞いて思い浮かぶ言葉を付箋に書いたり、絵を見て意見や感想を話し合ったりして



### 子どもたちの感想

(2年\*\*) ■しょくりょうもなく、かわいそうだった。人のしたいところって、かなしかった。日本ぐんが、おきなわの人をどかして、うまをやすませるところにできなかったです。

(3年\*\*) ■ガマが半分しかないし、しょくりょうもなく、がまんをしていて、きつそうと思いました。後、かぞくがなくなるのがいやだと思いました。せんそうがこないように、まいにちなかよくする。

(3年\*\*) ■友だちといけんがちがってもゆずりあいします。それに、もし、いやな思いをしたら、その人にはっきり、やめてということにします。ケンカをしたときは、はっきりあやまらしましょう。

(3年\*\*) ■国と国で、国をバカにしないで、ミサイルをぜったいにおとさないで、へいわなせかいにして、ちがう国の人をけんじゅうでうたない。もちろん、同じ国の人でもつばうで人をうたない。今、おきているウクライナとロシアのせんそうは、今すぐやめてほしいです。せんそうをしていけないりゆうは、かぞくや友だちをなくしたくないからです。



(4年\*\*) ■食べ物がないうち、あなでくらししていたってきいて、びっくりしました。知ってた人が目の前でなくなって、それでもにげないといけないじょうきょうでくらすことは、こんなにもくるしくて、悲しいことだと分かりました。

(5年\*\*) ■3校時、初めてふれあいグループで平和学習をしたのでびっくりしました。4枚の絵を見ながら、ふれあいグループで話し合いをするのが少し、しんせんで楽しかったです。4校時は、さびらの方にインタビューをしました。戦争のルール、ごうとガマのちがい、沖縄戦の本当の理由などを知ることができてよかったです。

1ねん なまえ

ここにのこっていることをかいてみましょう。

1ねん なまえ

ここにのこっていることをかいてみましょう。



(5年\*) ■1945年の6月号に手りゅうだんの使い方などが書かれていると聞いた時は、びっくりしました。いまは、ふつうのマンガなどが書かれているのに、1945年の6月号には手りゅうだんの使い方が書いてあることは知りませんでした。その他にも、そてつのだくを水につけてやわらげて食べると知って、本当に食べれるの?と思いました。そてつを食べて死亡している人はいるのかな?と思ったので調べてみたいです。

(5年\*) ■ふれあいグループで話し合いながら平和学習をしました。話し合いの時は、みんなの意見が合わなかったです。インタビューはできなかったんですけど、来年はインタビューしたいです。平和な未来にするために、1人1人を大切に、二度と戦争のない世界にしたいです。戦争は住民をまきこんだらだめ、ということを知りました。戦争はざんこくなんだと、ふかく思いました。

(5年\*\*) ■今があってよかったと思います。せんそうでは、ばくだんが落ちてたし、たくさんの人がなくなってるからです。今、学校にいけることが楽しいです。せんそうのことをいっぱい知れてよかった。お母さん、お父さんにもおしえます。

(6年\*) ■沖縄戦では日本が本土決戦になると思って、武器や戦う道具を作るために、沖縄での戦争を長くしていたと分かりました。沖縄戦で亡くなったのが多いのは日本兵士じゃなくて、一般市民が一番多いということが心に残りました。東里のごうにアメリカ兵からかくれるためにひ難民がいるときに、日本兵に、ここは病院にするから出て行けと言われてたけど、本当は馬を休ませるためだったと聞いてかわいそうだと思います。6月23日に終戦だと思っていたけど、9月7日が終戦だと分かりました。

(5年\*) ■沖縄戦で生きのびてくれたから、私は、今、生きているんだな、と思いました。初めて、さびらの方々とお話しして、色々なことが分かりました。例えば、「ごう」と「ガマ」のちがい。なぜ戦争中にカメラマンがいた?など、インターネットでは調べられないことも知っていてすごかったです。私は、さびらの方々みたいに会社を作るとまではいきませんが、未来の子どもたちに沖縄戦のことについて話したいです。今日は色々なことを知れて良かったです。

(5年\*) ■とくにおどろいたことは、子供向け雑誌に、しゅりゅうだんの使い方がのっているということを知ったことです。ほかには、ほんとうは、戦争で一般人をなるべくまきこんじゃだめだけど、一般人の死者数が一番多かったということです。自分が平和のためにできることは、もっと戦争について勉強をすることだと思います。

(5年\*) ■5、6年でくわしく戦争のことを学習しました。戦争でなぜカメラマンがいるのかを聞くと、「カメラマンも大変だったと思うし、こわかった」と私は思いました。3校時は、ふれあいグループで4枚の写真をしながら話し合いをしました。ならべるときは、順番がいっしょの意見の人とちがう人がいて、けんかみたいになりそうでしたが、ふれあいグループで理由をいいながら沖縄戦について考えました。かりまたにつきさん、のぞえゆうまさんが本もしょうかいしてくれて、読みたくなりました。戦争がないくらしにしていきたいです。ずっと「平和が最高〜。」

『さびら』の平和教育ファシリテーター、日姫さん&侑麻さんをお招きして、沖縄戦当時10歳、喜屋武の大保さんが描いた絵から沖縄戦について学びました。戦争を知らない世代がもっと下の世代に戦争や平和について考えさせていく…。これからの平和教育の形です。全児童で歌った♪月桃の花♪平和への気持ちをしっかりと込めました。

おきでん百添アワー  
**紀** **子** **間**  
おきでん百添アワー「ウチナー紀間」  
RBC (琉球放送) 毎週日曜日 11:00放送

第1028章 放送日 2023年6月18日  
**未来へ繋ぐ平和のバトン**

喜屋武小学校の平和学習の様子がテレビで放映されました。学習中の子どもたちの真剣なまなざしがとても印象的でした。

### <図書館前の『平和の輪』>

図書・掲示委員会の取り組み

平和月間の取り組みのひとつで『平和の輪』を展開しています。子どもたちが平和への思いを込め、メッセージを書いて、学年ごとの輪に貼っていきます。平和への願いが天に届き、二度と沖縄戦のような悲惨な争いごとが起きませんように。(ロシアとウクライナの争いが早く終息しますように。)



### <令和5年沖縄全戦没者追悼式に参加します。> 6月23日(金)

沖縄県内の全小学生を代表して、喜屋武小学校から2名(\*\*\*さん⑥、\*\*\*さん⑥)が、平和祈念公園で行われる『沖縄全戦没者追悼式』式典内で献花を行います。平和への思いを込め、大役を果たします。追悼式はテレビで放映される予定です。6月23日(金)慰霊の日、正午の黙とうのあと、12時05分から献花です。黙とうがすんだら、献花の様子もテレビで観てください。

「みさきっ子」第3号平和特集号